

令和2年7月21日

学生のみなさんへ（行動指針の改訂に伴う今後の授業実施について）

新型コロナウイルス感染拡大防止のための東北大学の行動指針（BCP）が改訂されましたので、今後の授業実施方針についてお知らせいたします。

改訂後のBCPでは、レベル1で講義科目も対面による授業が実施できることとなりましたが、第1学期の授業は、既に授業期間の終盤となっており、混乱を避けるために、改訂前のBCPにより示していた内容による授業形態の実施を継続します。

第2学期開講科目からは、講義科目はオンライン授業を中心としながらも、15回の授業の中では通学が必要となる授業も組み込みながら実施していきます。実技・実験・実習等の授業も感染拡大防止の対応をとりながら実施していきます。学生のみなさんは第2学期からは通学して授業へ出席することができるように準備を進めてください。

なお、各学部・研究科によっては、ガイダンスや修学上の指導などを行うために、第2学期の開始日前の9月下旬などに登校が必要となる場合もありますので、所属する学部・研究科からの連絡にも注意しながら準備を進めてください。

【今後の授業実施形態】

	本学BCP	実施する授業形態 (BCPレベル1において)	備考
～7/20	旧BCP	実技・実験・実習の科目を中心に一部の授業で対面での授業等を実施	※ 所属する学部・研究科によっては、第2学期開始前に登校を要する場合がありますことに留意
7/21～ 9月末	改訂BCP	(全学教育科目は全てオンライン授業により実施)	
10/1～ (第2学期)		講義科目はオンライン授業を中心に実施し、授業の一部を対面で実施 実技・実験・実習等の授業は感染拡大防止対応のうえ実施	

本学は、ICTを効果的に取り入れ、対面とオンラインを組み合わせた“新しい時代の教育”の構築を目指しています。学生のみなさんからも改善提案を発していただくなど、これまで以上に積極的なご協力をお願いします。

理事・副学長（教育・学生支援担当） 滝澤 博胤

【問合せ先】 教育・学生支援部教務課 TEL：022-795-7578